

《キーワード》 超高齢社会、心身の健康、安心・安全、口腔ケア

《担当者名》 別途周知

【概要】

高齢者の生活の質（QOL）の向上に貢献するために、高齢者の身体的、精神的及び心理的特徴を理解したうえで、高齢者の口腔機能の回復・増進させる各種歯科治療上の専門的知識・技術・態度を系統的に修得し、実践できる能力を獲得する。

【学修目標】

1. 高齢者の心身の特徴を理解し、診療に生かすことができる。
2. 高齢者に関する保健・医療・福祉制度を理解し、診療に生かすことができる。
3. 高齢者にみられる全身性疾患と歯科領域の病態との関連を理解し、安全・安心な診療を実践できる。
4. 高齢者の顎口腔系の特徴を理解し、個々に適した治療法を選択できる。
5. 高齢者における言語障害の発現を理解し、歯科的対応方法を実践できる。
6. 摂食嚥下障害について理解し、正しい口腔ケアを実践できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	高齢者歯科疾患における診査・診断		
2	高齢社会への対応と高齢者の特徴		
3	高齢者の歯列・咬合の回復		
4	高齢者の全身疾患		
5	高齢者の口腔衛生管理とケア		
6	全身疾患を有する高齢者歯科疾患の管理と対応		

【評価方法】

出席状況、レポート、症例発表等

【教科書】

授業・実習中に指示する。

【参考書】

授業・実習中に指示する。

【備考】

別途時間割を配付する。

【学修の準備】

日本老年歯科医学会、日本補綴歯科学会の診療ガイドラインを検索し、該当するガイドラインに目を通しておくこと。